

試料・情報利用研究計画書(概要)				
研究番号	2024-1021	利用形態	共同研究	
研究題目	健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究: JPSC-AD研究		研究期間	2024年9月 ~ 2029年7月
主たる研究機関	九州大学	責任者 氏名・職	二宮 利治	教授
分担研究機関	東北大学東北メディカル・メガバンク機構	責任者 氏名・職	田宮 元	教授
分担研究機関	弘前大学	責任者 氏名・職	三上 達也	教授
分担研究機関	岩手医科大学	責任者 氏名・職	前田 哲也	教授
分担研究機関	金沢大学	責任者 氏名・職	小野 賢二郎	教授
分担研究機関	慶應義塾大学	責任者 氏名・職	三村 将	特任教授
分担研究機関	国立病院機構松江医療センター	責任者 氏名・職	中島 健二	名誉院長
分担研究機関	愛媛大学	責任者 氏名・職	伊賀 淳一	准教授
分担研究機関	熊本大学	責任者 氏名・職	竹林 実	教授
分担研究機関	中村学園大学	責任者 氏名・職	内田 和宏	准教授
分担研究機関	東北大学加齢医学研究所	責任者 氏名・職	瀧 靖之	教授
分担研究機関	理化学研究所	責任者 氏名・職	桃沢 幸秀	チームリーダー
分担研究機関	国立循環器病研究センター	責任者 氏名・職	小久保 喜弘	特任部長
分担研究機関	東京大学	責任者 氏名・職	武藤 香織	教授
分担研究機関	量子科学技術研究開発機構	責任者 氏名・職	徳田 隆彦	医長
分担研究機関	大阪公立大学	責任者 氏名・職	吉田 寿子	特任准教授
分担研究機関	公益社団法人久山生活習慣病研究所	責任者 氏名・職	清原 裕	代表理事
分担研究機関	公益社団法人久山生活習慣病研究所	責任者 氏名・職	久保 充明	客員研究員
分担研究機関	福岡県粕屋郡久山町	責任者 氏名・職	西村 勝	町長
分担研究機関	名古屋市立大学	責任者 氏名・職	神庭 重信	客員教授
分担研究機関	大阪大学	責任者 氏名・職	池田 学	教授
分担研究機関	国立長寿医療研究センター	責任者 氏名・職	尾崎 浩一	センター長
分担研究機関	東京大学	責任者 氏名・職	松田 浩一	教授
分担研究機関	理化学研究所	責任者 氏名・職	寺尾 知可史	チームリーダー
分担研究機関	理化学研究所	責任者 氏名・職	伊藤 薫	チームリーダー
分担研究機関	川崎医科大学	責任者 氏名・職	柏原 直樹	教授
分担研究機関	Department of Neurology, Boston University School of Medicine and Department of Epidemiology and Biostatistics, Glenn Biggs Institute for Alzheimer's and Neurodegenerative Diseases, UT Health San Antonio, San Antonio	責任者 氏名・職	Sudha Seshadri	Professor

研究目的と意義	JPSC-AD(「健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究」)は、九州大学を中心としたゲノムコホート研究であり、全国8地域(青森県弘前市、岩手県矢巾町、石川県中島町、東京都荒川区、島根県海士町、愛媛県中山町、福岡県久山町、熊本県荒尾市)を対象として、日本人の生活環境と体質に適した認知症やうつ病予防対策法の確立を目的とした研究を行っています。 その研究の一環として、JPSC-ADでは脳容積とゲノム多型の関連解析を実施していますが、東北メディカル・メガバンク機構は国内で最大規模のMRI脳画像データを取得しており、共同研究機関として参加することで、本研究の推進に貢献します。
研究計画概要	東北メディカル・メガバンク機構で収集されたMRI脳画像データを用いて、脳容積とゲノム多型の関連解析を行い、その結果を共同研究機関に提供します。共同研究機関は、その解析結果を国内外のバイオバンク・ゲノムコホートの結果と統合し、認知症との関連について詳細な解析を実施します。
利用試料・情報	対象:東北メディカル・メガバンク計画 地域住民コホートおよび三世代コホートに参加し、かつMRI脳画像データの利用が可能な最大12,000人 試料:なし 情報:基本データ(性・年齢)、調査票データ、検体検査データ、特定健診データ、脳画像MRIデータ、マイクロアレイによるゲノムデータ
期待される成果	本研究を推進することにより認知症及びうつ病の新たな危険因子及び防御因子が同定され、発症リスク予測モデル、診断マーカー、予防法及び治療法の開発が進むことが大いに期待されます。これらの研究成果は、個々の発症リスクに応じた予防・治療法の確立に寄与し、国民の保健・医療・福祉の向上につながると考えられます。
倫理審査等の経過	2024年8月 九州大学医系地区部局観察研究倫理審査委員会
倫理面、セキュリティ面の配慮	東北大学東北メディカル・メガバンク機構から共同研究機関へは、個人特定性のない要約統計量のみが提供され、対象者個人のデータが提供されることはありません。
その他特記事項	この研究は受託研究費(AMED)及び科学研究費助成事業により実施します。
	*公開日 2024年10月7日